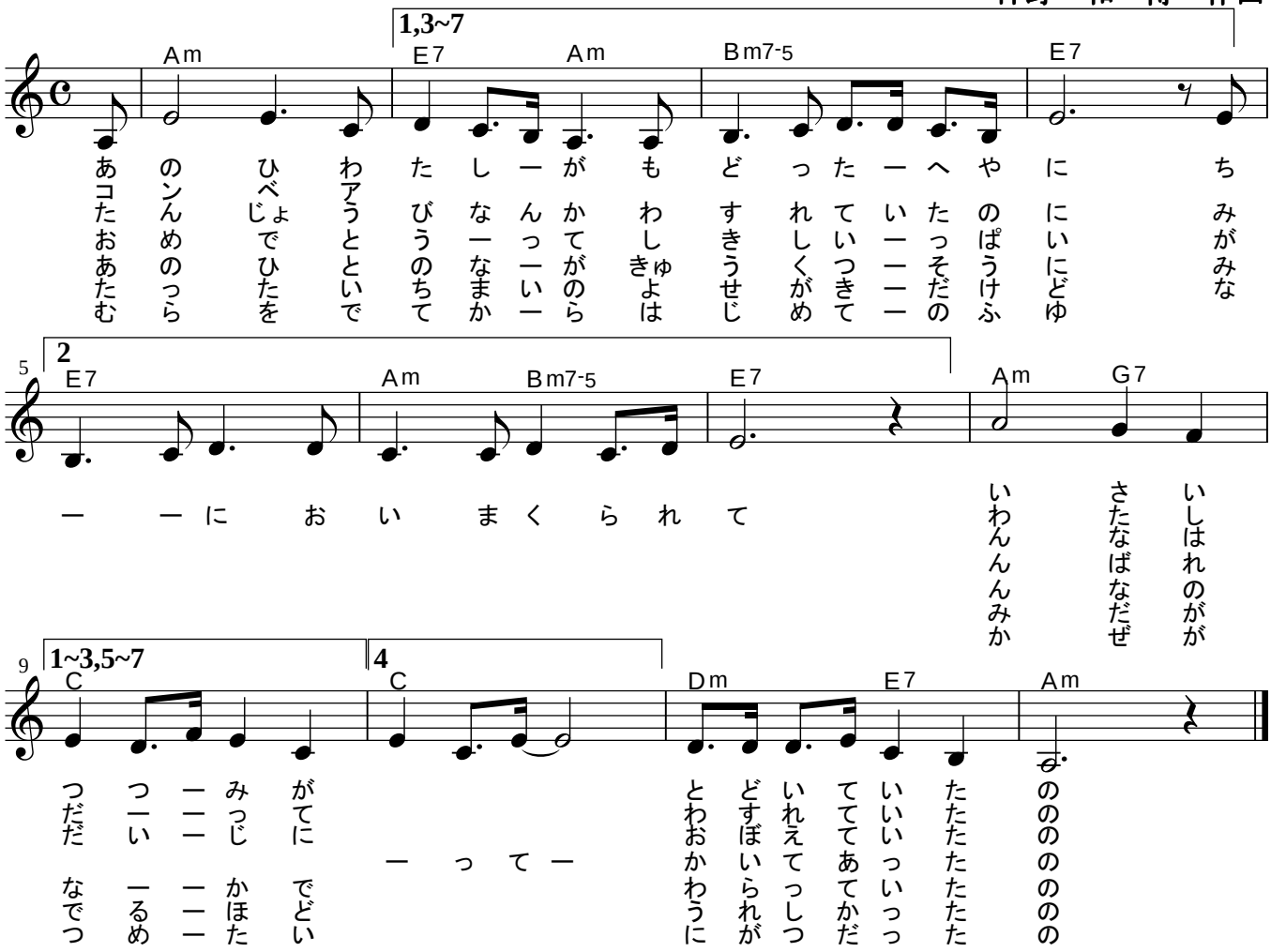
誕生日の色紙
（詩集「名もない花」より）

門倉　さとし　作詩
神野　和　博　作曲



あの日わたしがもどったへやに
小さいつつみがとどいていたの

コンベアーにおいまくられて
わたしだって忘れていたの

誕生日なんか忘れていたのに
みんなはだいじにおぼえていたの

おめでとうって色紙いっぱい
がんばれってかいてあったの

あの人の名がきゅうくつそうに
みんなのなかで笑っていたの

たった一枚のよせがきだけど
なみだがでるほどうれしかったの

村をでてからはじめての冬
風がつめたい二月だったの…

© ~96 jinno